



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北田 勝義

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 荻野 晃嗣

(TEL) 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	79,096	18.4	1,720	—	3,051	—	1,073	—
2023年3月期第1四半期	66,818	△4.2	△1,940	—	△552	—	△1,467	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 12,666百万円(35.5%) 2023年3月期第1四半期 9,346百万円(243.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	20.66	12.67
2023年3月期第1四半期	△37.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	342,000	98,661	22.7
2023年3月期	328,452	86,958	20.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 77,463百万円 2023年3月期 66,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	160,000	4.5	6,000	—	6,500	228.6	3,000	—	60.33
通期	322,000	0.8	15,000	123.2	15,000	148.0	8,000	574.9	165.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	45,581,809株	2023年3月期	45,581,809株
2024年3月期1Q	825,983株	2023年3月期	825,819株
2024年3月期1Q	44,755,928株	2023年3月期1Q	44,756,177株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2023年8月9日に、当社ホームページに決算説明資料を掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	60,000.00	60,000.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		0.00	—	60,000.00	60,000.00

(注) 上記のA種類株式の発行数は10,000株であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、物価上昇が継続する中、コロナ感染の鎮静化とともに景気回復が進展し雇用市場の改善も見られております。また、ロシアによるウクライナ侵攻や米中関係の悪化などから、国際貿易の緊張が依然として続いております。国内においては、消費の回復傾向が継続しているものの、インフレ懸念の高まりや物価上昇が影響を及ぼす可能性を残している状況です。

当社グループが関連する自動車業界では、半導体の供給改善が徐々に進む中、各国において生産・販売が回復基調となっております。

このような状況の下、当社グループにおいては、今期から新たな中期経営計画(2023年度-2027年度)をスタートし、「モビリティ進化への対応」、「経営基盤の強化」、「財務体質の健全化」を重点施策として、計画達成に向け諸施策を推進しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、半導体供給の改善による自動車生産の正常化を背景とした販売増に加え、円安効果もあり、連結売上高は790億96百万円(前年同期比18.4%増)となり、連結営業利益は17億20百万円(前年同期は19億40百万円の連結営業損失)となりました。中国エリアは日系自動車メーカーの販売低調が続いているものの、日本や米国エリアでは販売が回復傾向にあり、アジアエリアは引き続き二輪事業が好調に推移していることから、前年同期比で増収増益となりました。また、円安に伴い、為替差益が12億2百万円発生したことから、連結経常利益は30億51百万円(前年同期は5億52百万円の連結経常損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億73百万円(前年同期は14億67百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、前述のとおり、売上高は746億42百万円(前年同期比20.1%増)となり、11億86百万円のセグメント利益(前年同期は22億96百万円のセグメント損失)となりました。

情報サービス事業は、自治体、警察、水道事業者向けのシステム販売や、車載系組込ソフトウェア開発支援業務などが堅調に推移したことから、売上高は38億74百万円(前年同期比7.0%増)となり、セグメント利益は3億97百万円(前年同期比150.4%増)となりました。

その他事業は、主に用品販売事業の売上減少により、売上高は12億77百万円(前年同期比26.4%減)となり、セグメント利益は1億28百万円(前年同期比31.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産・負債・純資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,420億円(前連結会計年度末は3,284億52百万円)となり、135億47百万円増加しました。流動資産は2,056億38百万円となり74億49百万円増加し、固定資産は、1,363億61百万円となり60億98百万円増加しました。

流動資産の増加は、円安による影響もあり、現金及び預金が69億82百万円増加したことが主な要因であり、固定資産の増加は、建物及び構築物が9億57百万円、及び建設仮勘定が15億10百万円増加したこと、並びに保有株式の時価評価等により投資有価証券が27億34百万円増加したことが主な要因です。

当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,433億38百万円(前連結会計年度末は2,414億93百万円)となり、18億44百万円増加しました。流動負債は、1,480億71百万円となり175億58百万円増加し、固定負債は952億66百万円となり157億13百万円減少しました。

流動負債の増加は、短期借入金が183億75百万円増加したことによるもので、1年内返済予定の長期借入金が増加したことが要因です。固定負債の減少は、長期借入金が174億90百万円減少したことによるもので、これは、金融機関への返済及び1年内返済予定の長期借入金が短期借入金に振り替わったことが減少の要因です。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、986億61百万円(前連結会計年度末は869億58百万円)となり、117億2百万円増加しました。これは為替換算調整勘定が85億21百万円増加したことが主な要因です。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ67億38百万円増加し810億39百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、86億84百万円（前年同期は69億89百万円）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益30億29百万円、売上債権の減少27億1百万円及び棚卸資産の減少31億15百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、30億25百万円（前年同期は23億69百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出28億38百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は、19億28百万円（前年同期は20億96百万円）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出10億15百万円及び配当金（非支配株主への配当金含む）の支払9億63百万円です。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,792	82,774
受取手形、売掛金及び契約資産	51,076	51,980
商品及び製品	12,148	12,468
仕掛品	5,718	6,451
原材料及び貯蔵品	41,552	40,914
その他	11,932	11,080
貸倒引当金	△30	△32
流動資産合計	198,189	205,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,654	85,748
減価償却累計額	△51,103	△53,240
建物及び構築物（純額）	31,551	32,508
機械装置及び運搬具	175,558	183,176
減価償却累計額	△136,798	△144,018
機械装置及び運搬具（純額）	38,759	39,157
工具、器具及び備品	53,040	54,857
減価償却累計額	△48,499	△50,321
工具、器具及び備品（純額）	4,541	4,536
土地	7,790	8,062
リース資産	9,500	9,840
減価償却累計額	△4,744	△5,016
リース資産（純額）	4,755	4,823
建設仮勘定	6,283	7,793
有形固定資産合計	93,681	96,882
無形固定資産		
ソフトウェア	978	892
ソフトウェア仮勘定	10	4
その他	2,695	2,712
無形固定資産合計	3,683	3,608
投資その他の資産		
投資有価証券	15,713	18,448
長期貸付金	2,496	2,634
繰延税金資産	1,770	1,569
長期前払費用	1,560	1,647
退職給付に係る資産	10,583	10,778
その他	773	792
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	32,897	35,870
固定資産合計	130,262	136,361
資産合計	328,452	342,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,397	23,861
短期借入金	75,801	94,177
1年内償還予定の社債	30	30
未払金及び未払費用	18,874	14,176
未払法人税等	2,365	1,791
賞与引当金	3,603	5,354
役員賞与引当金	119	42
製品保証引当金	1,524	923
和解金等引当金	300	300
事業構造改善引当金	632	630
その他の引当金	67	66
その他	6,797	6,718
流動負債合計	130,513	148,071
固定負債		
社債	1,015	1,015
長期借入金	93,571	76,080
長期末払金	6	1
繰延税金負債	7,432	8,772
退職給付に係る負債	2,911	3,217
その他	6,043	6,180
固定負債合計	110,980	95,266
負債合計	241,493	243,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	26,370	25,770
利益剰余金	28,250	29,190
自己株式	△603	△603
株主資本合計	59,017	59,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	738	2,470
為替換算調整勘定	10,301	18,822
退職給付に係る調整累計額	△3,288	△3,186
その他の包括利益累計額合計	7,751	18,106
非支配株主持分	20,189	21,198
純資産合計	86,958	98,661
負債純資産合計	328,452	342,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	66,818	79,096
売上原価	60,238	70,044
売上総利益	6,580	9,051
販売費及び一般管理費	8,520	7,331
営業利益又は営業損失(△)	△1,940	1,720
営業外収益		
受取利息	206	403
受取配当金	224	269
持分法による投資利益	63	126
為替差益	1,324	1,202
その他	365	279
営業外収益合計	2,185	2,281
営業外費用		
支払利息	467	569
その他	330	381
営業外費用合計	797	950
経常利益又は経常損失(△)	△552	3,051
特別利益		
固定資産売却益	22	2
その他	4	1
特別利益合計	27	4
特別損失		
固定資産除却損	4	19
事業構造改善費用	14	—
事業構造改善引当金繰入額	17	—
その他	8	5
特別損失合計	44	25
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△570	3,029
法人税等	735	1,478
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,305	1,551
非支配株主に帰属する四半期純利益	162	477
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,467	1,073

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,305	1,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214	1,742
為替換算調整勘定	10,618	9,207
退職給付に係る調整額	29	104
持分法適用会社に対する持分相当額	217	60
その他の包括利益合計	10,651	11,114
四半期包括利益	9,346	12,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,181	11,429
非支配株主に係る四半期包括利益	1,164	1,237

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△570	3,029
減価償却費	4,158	4,028
受取利息及び受取配当金	△430	△672
支払利息	467	569
持分法による投資損益(△は益)	△63	△126
有形固定資産売却損益(△は益)	△18	△0
売上債権の増減額(△は増加)	8,709	2,701
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,139	3,115
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,323	793
その他	2,505	△3,616
小計	8,296	9,822
利息及び配当金の受取額	475	711
利息の支払額	△403	△487
法人税等の支払額	△1,378	△1,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,989	8,684
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,108	△2,838
有形固定資産の売却による収入	39	25
投資有価証券の取得による支出	△16	△16
投資有価証券の売却による収入	—	37
貸付けによる支出	△369	△387
貸付金の回収による収入	370	353
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	△262	—
その他	△23	△201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,369	△3,025
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	86	—
長期借入れによる収入	—	635
長期借入金の返済による支出	△1,201	△1,015
配当金の支払額	△1,035	△734
非支配株主への配当金の支払額	△356	△228
セール・アンド・リースバックによる収入	1,042	32
その他	△631	△616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,096	△1,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,906	3,007
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,430	6,738
現金及び現金同等物の期首残高	73,267	74,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	78,697	81,039

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	61,958	3,474	1,384	66,818	—	66,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	187	146	350	684	△684	—
計	62,146	3,620	1,735	67,503	△684	66,818
セグメント利益又は損失(△)	△2,296	158	186	△1,951	11	△1,940

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	74,517	3,487	1,090	79,096	—	79,096
セグメント間の内部売上高 又は振替高	124	386	186	697	△697	—
計	74,642	3,874	1,277	79,794	△697	79,096
セグメント利益	1,186	397	128	1,711	8	1,720

(注) 1. セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	15,752	3,474	1,384	20,612
米州	15,729	—	—	15,729
欧州	5,243	—	—	5,243
アジア	14,430	—	—	14,430
中国	10,802	—	—	10,802
顧客との契約から生じる収益	61,958	3,474	1,384	66,818
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	61,958	3,474	1,384	66,818

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	19,286	3,487	1,090	23,865
米州	20,052	—	—	20,052
欧州	6,430	—	—	6,430
アジア	17,523	—	—	17,523
中国	11,224	—	—	11,224
顧客との契約から生じる収益	74,517	3,487	1,090	79,096
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	74,517	3,487	1,090	79,096